

野辺地2選手 「世界」に挑む

**まず1回戦突破
女子レスリング
清水目優生選手**

スウェーデンで17、19日に開かれる女子レスリングの国際大会に出場する野辺地西高校1年の清水目優生選手

（16）が9日、野辺地町役場を訪れ、中谷純逸町長に「初の海外遠征なので、まずは1回戦突破を目指したい」と抱負を述べた。


清水目選手は昨年8月の全国高校女子レスリング選手権40キログ級で優勝、12月の全日本選手権では2回戦で五輪代表となった小原日登美選手に敗れたが、スウェーデン遠征の日本代表に選ばれた。

畑中裕章教頭、顧問の宍戸晶教諭と共に訪れた清水目選手は「日本代表として恥ずかしくない試合をしたい。外国の人たちと対戦し、技も研究してきた」と決意を語った。

中谷町長は「期待が大きいがプレッシャーに負けないように、思いっきり頑張ってきて」と激励した。

清水目さんは13日、現地に向けて出発する。

（藤田幸雄）



中谷町長に国際大会での健闘を誓った清水目優生選手